

成城学園初等学校

〒157-8522 東京都世田谷区祖師谷3-52-38 TEL 03-3482-2106 <http://www.seijogakuen.ed.jp/shoto/>
 【交通】小田急線成城学園前駅下車徒歩10分

【理事長】渡 文明
 【学園長】油井 雄二
 【校長】加藤 陸雄

個性を伸ばし、情操豊かな

真の人間育成をめざす教育

『もう一度子どもに戻れるなら、ぜひ入りたい学校!』

成城学園初等学校は、おとなの誰もがそう思う楽しい学校です。

「子どもを中心に考えた」学校づくり

創立趣意書にある ①個性尊重の教育 ②自然と親しむ教育 ③心情的教育 ④科学的研究を基とする教育は、2年後に創立100周年を迎える今日もなお脈々と受け継がれ、ゆるぎがありません。

創立当時より一貫して、“子どもを中心に考えた学校づくり”を目指してきました。自由な雰囲気、学習環境の中で、自然や社会についての科学的認識を高め、知識や技能を育むとともに、創造表現の育成にも力を注いでいます。

また、一人一人の子ども達の幸せのため、教師と保護者が互いに協力しあいながら、子ども達の持って生まれた素晴らしい個性を最大限に生かすべく、尚一層の努力を払っています。

幼稚園から大学までの一貫教育

創立の精神に則り、幼稚園から大学まで、19年間の長期にわたる一貫教育を行っています。私達は、子ども達を速断して誤った評価をしないよう常に心がけています。19年間のどこに好ましい変化があるのか、それを予想しながら継続的に指導し、豊かな人間性と調和のとれた人の育成を目指しています。

わが国の教育改革を牽引する

他の学校には見られない独自の教科を特設しています。総合教育としての『遊び』や『散歩』（低学年）、情操教育としての『劇』『映像』『文学』『舞踊』、国際人を育てるための『英語』等です。

また、国語と数学では、子どもの能力に応じ、最大限にその力を発揮させるための少人数指導を行なっています。社会科や理科の自主教材の開発、音楽や美術の独自のカリキュラム等、わが国の教育改革を牽引するための研究も続けています。

上級学校に進むには

初等学校の推薦により、成城学園中学校へ進学できます。

一人一人の個性を生かす

初等学校校長 加藤 陸雄

子どもは一人一人、それぞれ違った色を持っています。その色＝個性を大切に育んでほしいと思います。周囲の色に目を奪われ、つまみ食いのようないろいろな色を混ぜると、その子本来の色が見失われてしまいます。

成城学園初等学校では、創設以来「一人一人の個性を生かす」ことの大切さを訴え続けてきました。

「本校の理念に賛同し、私達と共にお子様の色をくっきりと際立たせる。」
 そんなご家庭を望んでいます。



沿革

大正6年、日本の小学校教育革新のために、澤柳政太郎博士によって創設された。大正11年に中学校、同14年に幼稚園、同15年7年制高等学校、昭和2年高等女学校と次々に開校。その後成城大学（昭和25年）、大学院と設けられ、ここに幼稚園から大学院までの一貫した総合学園ができあがった。

現在では、オーストラリアの小学校との交流をはじめとした国際理解教育、人間関係を育むための異年齢教育等にも力を注いでいる。

2016年度募集要項

募集人員：男女各約34人

出願期間：10月2日（金）～10月5日（月）
 の消印有効（郵送受付のみ）

出願手続：所定の書類に必要事項を記入し、
 審査料振込通知書、健康調査書
 （所定の用紙に医療機関の診断結果を記入）等を同封して郵送。

審査料：30,000円

選考日：11月7日（土）～9日（月）（3日間）

合格発表：11月11日（水）校内に掲示

【諸費用】

入学金：300,000円

授業料：680,000円〔年額〕（3期に分納可）

その他：施設費、空調費、教材費等

併設中学進学状況

希望者全員が、成城学園中学校に進学

2015年度の主な他校進学先

【私立】慶應義塾中等部、開成 など

データパック

◆児童数678人/教員数42人(非常勤7人を含む)

◆15年度志願者倍率：一

◆合格者数：男子54人、女子54人

(成城幼稚園からの内部進学者を含む)

【併設校】

○成城幼稚園 ○成城学園中学校高等学校

○成城大学・大学院